

2022年6月23日

各 位

会 社 名 H.U.グループホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表執行役社長 竹内 成和
コ ー ド 番 号 4 5 4 4 東証プライム市場

Fujirebio Europe による ADx NeuroSciences の買収を通じた アルツハイマー病領域および CDMO 戦略の強化について

当社の連結子会社である富士レビオ・ホールディングス株式会社（代表取締役社長：石川 剛生、本社：東京都新宿区）傘下の Fujirebio Europe NV（CEO：Christiaan De Wilde、所在地：ベルギー ヘント、以下「FRE 社」）は、このたび、ADx NeuroSciences NV（CEO：Koen Dewaele、本社：ベルギー ヘント、以下「ADx 社」）の全株式を取得する契約を締結しましたのでお知らせします。本買収にかかる株式取得金額は 4,000 万ユーロであり、本買収は、今後、必要な手続き等を経て、2022 年 7 月に完了する見込みです。

ADx 社は、2011 年の設立以来、アルツハイマー病を始めとする神経疾患関連領域に特化し、バイオマーカーの開発を実施してきた世界的に著名なバイオテクノロジー企業です。同社は、当該領域における最先端のバイオマーカーの検出に関する原料および技術等を幅広く有しており、米欧日等、世界中の製薬企業および診断薬企業と提携し、新規項目の開発・実用化に取り組んできました。2020 年 9 月、FRE 社は、 β -アミロイドを標的とした新規の血液用検査試薬の開発・実用化等に向け、ADx 社と提携を開始しています*。

本買収により、富士レビオグループは、ADx 社が有する幅広い原料のポートフォリオおよび神経疾患関連領域における最新の技術等を獲得することで、全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」シリーズ用の試薬ラインアップ拡大を加速させることが可能になります。さらに、同グループがグローバル戦略として推進している CDMO（Contract Development and Manufacturing Organization）戦略において、世界中の診断薬企業に対して提供できる項目ラインアップが一層強化されることとなります。

富士レビオグループは、今後、自社製品の拡大および CDMO パートナーシップの強化を通じ、グローバル市場において、アルツハイマー病を始めとする神経疾患関連領域でのバイオマーカーの実用化・普及を一層進めることで、成長を加速させてまいります。

なお、本買収による、当社の 2023 年 3 月期の連結業績予想の変更はございません。

<ADx 社の概要>

名称：ADx NeuroSciences NV

所在地：ベルギー ヘント

代表者の役職・氏名：取締役兼 CEO Koen Dewaele

設立年：2011 年

資本金：5,209,800 ユーロ（2021 年 12 月時点）

株式の種類：非上場

従業員数：約 20 名

当社との関係：当社の連結子会社である富士レビオ・ホールディングス傘下の FRE 社とアルツハイマー病に関する新規バイオマーカーの実用化に向けた提携を実施

※ [2020/9/4 付 FRE 社のプレスリリース「Fujirebio Europe enters an agreement with ADx NeuroSciences for the commercialization of novel biomarkers」](#)

以上

【本件に関してのお問い合わせ先】

<メディア関連の方>

広報/サステナビリティ部 広報課 TEL：03-6279-0884 e-mail：pr@hugp.com

<投資家・アナリストの方>

IR/SR 部 TEL：03-5909-3337 e-mail：ir@hugp.com